

JA赤城たちばな

<http://www.jaat.net/>

agriculture
communication
magazine

no.109

9
2017

特集 ちびっこ 農業体験学習

●Contents／目次

- ・ 営農インフォメーション
- ・ 女性のページ
- ・ 農業指導センター情報
- ・ ベジタブルライフ
- ・ お知らせコーナー
- ・ 年金友の会
- ・ 読者のコーナー

今年も「ちびっこ農業体験学習」に大勢の小学生
が参加してくれました。みんなどのくらい収穫
できたかな? (詳しくは2~3ページに掲載)

ちびっ子農業体験学習

J Aは7月24日、AKAGI
グリーンアメニティ、JA赤城
たちばな青年部と共に、野菜の
収穫を体験する「ちびっ子農業
体験」を開きました。

横一列
に並んで
収穫



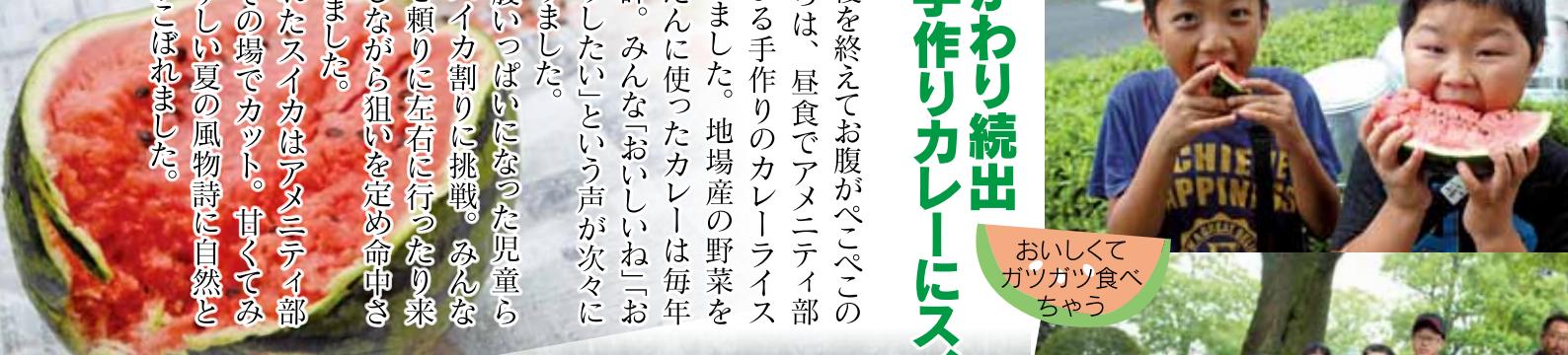
大収穫で
アメニティ
も大忙し

この二つのニンジンは収穫しても丈夫ですか」と話していました。児童は「重たくて持てない」と話していました。児童は、必死に大きなカボチャを探す児童もいて、「重たくて持てない」と話していました。児童は

収穫を終えてお腹がペコペこの児童らは、昼食でアメニティ部員による手作りのカレーライスを食べました。地場産の野菜をふんだんに使ったカレーは毎年大好評。みんな「おいしいね」「おかわりしたい」という声が次々に上りました。

お腹いっぱいになつた児童らは、スイカ割りに挑戦。みんなの声を頼りに左右に行つたり来たりしながら狙いを定め命中させていました。

割れたスイカはアメニティ部員がその場でカット。甘くてみずみずしい夏の風物詩に自然と笑顔がこぼれました。



おいしくて
ガツガツ食べ
ちゃう



見て、こんなに掘れ
たよ

三人とも
大きなジャ
ガイモが
採れたね

みんな
ソフトバレー
ボールに
夢中

採った
ぞー

ジャガイモ
を片手に
パシャリ

疲れが徐々に顔に
表れた児童たちは最
後にビンゴゲームを
楽しみました。「もう
ダブルリーチ」「やつ
たー、ビンゴだ！」と
飛んだり跳ねたりし
ていました。

昼食の後、児童たちは4班に
分かれ、ソフトバレー・ボールや
ドッジボールなどで汗を流しま
した。歓声があちらこちらで上
がり大盛況でした。
軽スポーツ総合結果は次のと
おりです。

1位 三原田小
2位 橋北小
3位 津久田小
4位 橋小

僅差の戦い。
みんなよく頑張ったね

お願ひ!
誰か
捕つて!!

次は誰を
狙おうか
な~

J.A赤城たちばな

3 ■

輪投げも
大好評

スピン
がかかる
いるから倒
れるはず…

平成29年9月/no.109

気分爽快! 軽スポーツにビンゴゲーム

宮農赤城たちばなインフォメーション



出荷されるナス



切り戻しせん定の指導を受ける生産者

JJAは7月11日、管内のほ場で露地ナス現地研修会を開きました。ナスは夏の暑い時期に取り組みやすい品目で、今年は8人の新規生産者を含む約20人の生産者や関係者らが参加しました。

渋川地区農業指導センターの村永副主幹は病害虫防除や誘引、せん定の手順など幅広く指導。「アザミウマ類の病害虫の発生がた。

新規生産者が拡大 露地ナス現地研修会

JAは高まつてきているのでしっかりと防除してほしい。台風に備えるために誘引も必ず行つてもらいたい」と説明しました。

同センターの後藤主幹は、「9月以降に品質の良いナスの出荷量を増やすには、切り戻しせん定が大切。切り戻す枝ごと切つてから、実と枝を切り離して」と強調しました。指導を受けた生産者は実際に作業を行い、充実した現地研修会となりました。

夏バテ防止に一役 ブルーベリーの魅力を発信

旬を迎える太陽をいっぱい浴びたブルーベリーなどを食卓に運んでもらおうと、渋川広域農業活性化推進協議会は7月2日、渋川北群馬地域の農産物・観光PRをJR高崎駅で開きました。生産者や伊香保温泉、JAや県の関係者らが参加し、ブルーベリーや旬の野菜を販売しました。店頭に並んだブルーベリーは全て完売しました。

群馬県園芸協会ブルーベリー

分科会は7月4日、東京銀座にある「ぐんまちやん家」でブルーベリーのPR活動を行いました。ぐんまちやんも応援に駆けつけ、午前中から始まった販売に約80人が足を運びました。リピーターや外国人の方にも人気があり大好評でした。

JJA担当者は、「品質の良さをアピールし、ブルーベリー狩り等を楽しんでもらいたい」と目を輝かせました。

ぐんまちやんもブルーベリーが大好き



試食もあるので味見してくださいね



莓生産者ら 通常総会を開催

を大畠篤司さんが、銅賞を木暮實さんが受賞されました。



受賞した木暮實さん(右)



受賞した大畠篤司さん

渋川地区苺生産者協議会は7月19日、平成28年度渋川地区苺生産者協議会通常総会をJA北群渋川の子持支所で開きました。生産者や関係者ら約35人が出席。平成28年度事業報告や平成29年度事業計画、役員改選について協議しました。

総会では、平成28年度渋川地区苺生産者協議会立毛共進会表彰式が行われました。当JAから2人の方が見事受賞し、銀賞

北橘ソ菜組合は7月28日、北橘當農生活センターで露地ホウレンソウ栽培講習会を開きました。生産者39人、関係者ら7人が参加し、秋冬用の品種紹介や栽培方法、病害虫防除や農薬情報について研修しました。

各種苗会社の担当者らは、秋冬用ホウレンソウの品種や特性を紹介。カネコ種苗株式会社の太田技師は、新品種のスナイパーのほか、シンバやユアーズなどのカネコ交配ホウレンソウの播種適期を説明しました。

渋川地区農業指導センターの村永副主幹は、露地ホウレンソウの栽培手順や病害虫防除のポイント、土壤診断に基づく土づくりなど栽培の注意点を細かく説明。「防除適期の本葉の見え始めた頃と本葉が展開し始めた頃に丁寧に薬剤散布を行つてほしい」と呼び掛けました。

露地ホウレンソウ 栽培の注意点等を周知

説明をする村永副主幹



J.A赤城たちばな

講習を受ける大勢の参加者



woman voice

女性 ページ



四季折々の花と抹茶は格別

ママさん大学開校
景勝地で羽をのばす

ママさん大学（JAぐんま女性組織協議会主催）が7月13日～14日、山梨・箱根を巡る研修旅行を行いました。JA女性部員やひまわり会員、管内の一般女性ら23人が参加しました。

富士山を一望できる「ホテル鐘山苑」では、宿自慢の2万5千坪の庭園を散策、四季の花を楽しみました。また、抹茶や甘酒のサービスなどのおもてなしを受け、ゆったりと過ごしました。体験学習では、伝統工芸の箱根寄木細工のコースターを作りました。パーツによつて色味や模様も様々で、組み合わせを考えながら、オリジナルのコースターを完成させました。

参加者は夏の富士山を望み、日頃の忙しさを忘れて有意義な研修旅行になりました。



コースターを眺めているだけでうつとり

おにぎらずの具は焼き肉、ツナマヨネーズ、シイタケの佃煮、納豆、鮭フレークの5種類。のりの上にご飯をのせ好みの具材をご飯で包んだら、のりの4隅を内側に包み完成です。「簡単なのにおいしくて大満足」と参加者は話しました。

おにぎらずを作った後は、栄養満点のヘルシージュースを作りました。種類はバナナとゴーヤ、スイカとトマト、甘酒と小松菜の3種類です。水分補給をしながら手軽に夏の野菜や果物が摂れるので暑い日にはぴったり。バナナが入っていて飲みやすい、後味はゴーヤで苦みが体に良さ

食農教育の一貫として、子どもたちにお米のおいしさを知つてもらい、消費拡大に繋げようと思つたJA女性部は8月19日、八崎ふれあい館で「親子料理教室」を開きました。親子8組（計19人）が参加し、おにぎらずや果物と野菜のジュースを作りました。



はじめて作るおにぎらず
上手に切れたかな？

そう「ママ、トマトだから酸っぱいね」と親子で感想を述べていました。JAの担当者は「簡単なレシピなのでお家に帰つてぜひ親子で作つてみてください」と話しました。



出来上がったおにぎらずとヘルシージュース

食を楽しむ
「親子料理教室」

みんなの憩いの場 ミニデイサービス

赤城町津久田の第4区集会所で8月10日、ミニデイサービスを開きました。集まつた9人の参加者はヘルパーの方と協力して手提げバックを工作。「細かい作業で難しい」と試行錯誤しながらも好みのリボンと三色の取っ手



ヘルパーさんの丁寧な指導



ミニデイサービスに参加した赤城町津久田第4の皆さん

午前10時より

各地区集会所で開かれます

住みやすい町へ クリーン作戦開始

J A女性部は7月31日、しきしま地区でクリーン作戦を行いました。ポイ捨てによる環境破壊が進むなか、少しでもきれいな町にしようと女性部は定期的に清掃活動に励んでいます。

ユートピア赤城に集合した18人の部員らは、宮田方面、敷島駅方面、敷島緑地公園マレットゴルフ場方面の3班に分かれてゴミ拾いを始めました。

普段気に掛けない茂みには、空き缶やペットボトルが当たり前のようになっていたり、使い捨てのオムツや分別されていないお弁当のごみなどがありました。水抜きパイプにも空き缶が埋め込まれていて皆を驚かせました。

「あまりにもひどい、意識が足りない」「他のところでもごみ拾いをしているがこんなにあるとは思わなかつた」と女性部員は肩を落としました。

作業終了後は、ユートピア赤城で汗を流し、疲れを癒しました。



ごみの多い宮田方面でごみ拾い

JA赤城たしばな



みんなで協力してごみを分別

農業指導センター情報

核が形成されます。菌核は1mmに満たないものが多く、形状はほぼ球形です。

三 発生しやすい条件

本病は、酸性土壤や排水の悪い場で連作すると発生しやすくなります。また、病原菌は低温を好み、20℃以下で菌糸が生育し、生育適温は15℃前後です。

25℃以上では感染しないため、夏期高温時には発病しません。ネギ栽培では11～12月、3～4月に雨が多いと発生が多くなります。本ぼや育苗床などネギの土壌病害です。本病はネギの他、タマネギ、ニラ、ニンニクなどネギ属に広く寄生し被害を及ぼします。一度発病すると防除が難しく、全国的にもネギ産地での被害が拡大しています。

一 ネギ黒腐菌核病について

防除について

ネギ黒腐菌核病は、糸状菌の一種が病原菌 (*Sclerotium cepivorum*) の土壌病害です。本病はネギの他、タマネギ、ニラ、ニンニクなどネギ属に広く寄生し被害を及ぼします。生育ステージにかかわらず感染・発病適温下で被害が発生します。

四 防除方法

- ①被害株に形成された菌核が土壤中に残り伝染源となり、複数年にわたり土壌中で生存するので、連作を避けネギ属以外の品目を複数年輪作する。
- ②酸性土壤で発生しやすいので、石灰類を用いて土壌pHを矯正する。
- ③排水性の悪い低湿地の作付を避け、ほ場の排水を良好にする。
- ④育苗床は発病のないほ場を選定し、感染したおそれのある苗は定植せず早期に処分する。
- ⑤発病が懸念されるほ場では、ネギの作付前に登録のある薬剤で土壌消毒を行う。その際、防除効果を高めるため、必ずビール等で被覆する。
- ⑥湛水できるほ場では、夏場に湛水状態を保持し、ほ場を嫌気条件にする。
- ⑦定植後は、発病適温になる前に、生育期に使用できる登録薬剤で予防を徹底する。
- ⑧発病株は伝染源となることから、発病適温下で被害が発生します。

五 今年の発生状況

今年は、春先から病害虫の発生しやすい条件が続いていることから、秋以降の黒腐菌核病被害の拡大も懸念されるので、登録薬剤等を利用して、気温が低下する秋口からの予防を徹底して、被害拡大を防ぎましょう。

※発病が多いほ場では、登録薬剤による防除効果が十分得られない場合もあります。

※農薬を使用する際には、登録内容を確認し、適正な使用に努めましょう。



写真1 株元の菌核



写真2 発病初期の株

(渋川地区農業指導センター)



写真3 激発ほ場

二 被害の様子

本病に罹病すると、はじめは下葉から黄化し、生育不良となります。被害が激しい場合は、株全体が黄化し、やがて枯死します。発病株は、根腐れや地下部が腐敗するため簡単に引き抜くことができます。被害株の地際部には、かさぶた状の黒い菌

ら、ほ場から持ち出し適正に処分する。

⑨土壌伝染することから、発病ほ場から土の付着等により未発病ほ場へ菌を持ち込まないよう、発病ほ場で使用した農機具の洗浄等を徹底する。

ベジタブル ライフ

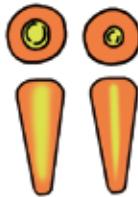
イラスト: 小林裕美子

ニンジン

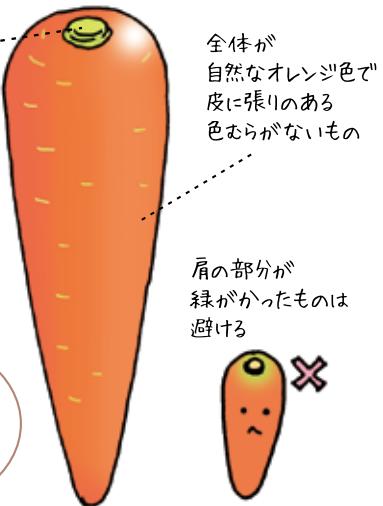
～カロテン豊富な緑黄色野菜の王様～

見分け方

葉の切り口の軸は
小さい方が果肉が
柔らかく風味が良い



切り口の軸が大き
いと内部の芯の部
分が太く果肉も堅
い可能性があるよ



全体が
自然なオレンジ色で
皮に張りのある
色むらがないもの

肩の部分が
緑がかったものは
避ける

保存方法

葉付きの場合は切り離して保
存。根の栄養や水分が葉の成
長に使われてしまうのを防ぐ

表面の水分を拭き取り、新聞紙に包むかポリ袋に入れて冷蔵庫
の野菜室へ。冬は新聞紙に包み冷暗所保存でもOK



ニンジンのピミツ

ニンジンの歴史

原産地は中央アジアの
アフガニスタン



古代ギリシャでは
薬用として栽培
されていたよ



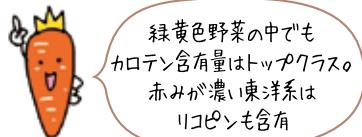
現在国内で一般的に流通しているのは
西洋系のニンジン。東洋系は流通量が
少なく、お祝い料理などに重宝される

名の由来にもなったカロテン

ニンジンが含有する代表的な栄養素「カ
ロテン」は英名「carrot」に由来

ニンジンのチカラ

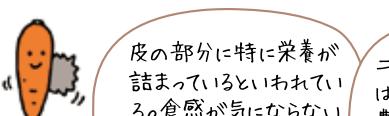
カロテンが豊富な栄養価の高い根菜



健康や美容のため
積極的に取りたいね



カロテン・リコピンは強
力な抗酸化作用が
期待でき、がん予防や
アンチエイジング効果
があるといわれている



ニンジンの葉には、ビタミンAが
豊富に含まれ、ビ
タミンCやカルシ
ウムも含まれるよ



ニンジンのいろいろ

五寸ニンジン

根の長さが15~20cm、根の先
が丸く詰まっているものが多いた
め、現在の品種は五寸型が主流



島ニンジン

沖縄で栽培されている。耐暑性
が強く、色は黄色で30~40cmと細
長い。甘味があり、煮物、炒め物に



金時ニンジン

現在残っている数少ない東洋
系。紅色の肉質は柔らかくて甘
味が強く、ニンジン臭さが少な
い。中長型で長さ30cm前後



ミニキャロット

長さ10cmほどで細長い。ベビーキャロットともいう。特有の臭い
が少なく、甘味があるので生食用
に人気のいいものもある



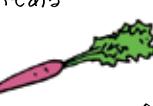
大長ニンジン

長さ60~70cmの西洋系。柔らかく
甘味も強いが、栽培に手間が
掛かるため、現在は正月料理用
としての使用など、ごくわずか



紫ニンジン

果皮が紫色でアントシアニンを含
む。糖度が高く、サラダや野菜ス
ティックとして生食できる



三寸ニンジン

早生品種で、長さ10cmほどの円すい形。生育
は早いが収量が少なく、昭和30年代中ごろ
から減少。



楽しみ方・食べ方のコツ

さまざまな料理に使えるので、常
備しておきたい野菜の一つだね

ニンジン特有の臭いや風
味を抑えた品種が増えた。
甘味が強い生食向き
の品種やジュース専用品
種なども登場!

ニンジン
甘いね!



新採用

7月

氏名 萩原聖二
所属 金融課
住所 前橋市
趣味 野球

組合員の皆さまへ

一日も早く当組合の力になれるよう頑張ります。よろしくお願ひ致します。

氏名 南雲絵里
配属 しきしま支所
住所 吉岡町
趣味 散歩 写真撮影
組合員の皆さまへ
はじめまして、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひ致します。



よろしく
お願ひ
します

お世話になりました

退職者

8月

中村洋子
金融課

群馬県前橋行政県税事務所県税課
軽油広域調査係

不正軽油
110番
027(231)2801

不正軽油は犯罪です!

群馬県では、10月を不正軽油撲滅強化月間として、路上での抜取調査や各種広報活動に取り組んでいます。

不正軽油とは 軽油に灯油や重油を混ぜたり、灯油や重油をそのまま、又は混ぜたりして、軽油と称して販売・使用される燃料のことです。悪質な脱税行為であるだけでなく、製造や使用によって土壤や大気を汚染するなど重大な犯罪です。不正軽油を製造・販売・使用しているなどの情報がありましたら、お知らせください。

罰則の対象 不正軽油にかかわるあらゆる人が罰則の対象になります。

- 製造・販売・使用をしている人
- 不正軽油に使用されることを知りながら材料を提供・運搬した人
- 製造する場所を提供した人

問い合わせ・連絡先

【前号の訂正とお詫び】
「つばさ7月号」6ページのマレットゴルフの記事において、青木正喜部長とありました
が、正しくは新井正喜部長でした。
訂正をお詫び申しあげます。



10月からふれあいの店横野店は、土曜日を定休日とさせていただきます。
ご不便をおかけしますがよろしくお願ひ致します。

お知らせ

ふれあいの店横野店 土曜日定休日の

J A赤城たちばな

相続セミナー

（相続の基礎知識と遺言の活用）

相続をめぐるトラブルや遺言の活用法などを相続の専門家がわかりやすくご紹介いたします。ご来場の方にはJAバンク版エンディングノート「いまから帳」をプレゼントいたします。

●講師 干川会計事務所の職員

●開催日

平成29年10月22日（日）

●午前の部
9時30分～12時00分
受付 9時00分～

会場：北橘営農生活センター
2階 大会議室

（渋川市北橘町真壁1386-1）

●午後の部
13時30分～16時00分
受付 13時00分～

会場：J A本所 2階 大会議室

（渋川市赤城町滝沢64-2）

※詳細につきましては、JA赤城たちばな各支所までお問い合わせください。

おしゃれな野菜栽培中！



北橘支所では、形や断面が☆や○の形になるミニトマトとキュウリを作っています。

きっかけは共済窓口の諸田さんが高校生のときに行つた、インターナシップ。「お世話になつた農家で栽培していく興味を持ち、いつか栽培したかつたので」と話しました。5月下旬頃から栽培し、支所全員で見守っています。「料理の見た目が楽しくなる」「いろいろな野菜があることを知つてもらえば」と職員は笑顔で話していました。

支所裏側のアサガオカーテンも必見です！



野菜を見守る
諸田さん（左）
小林さん（右）

肥料の新たな共同購入運動

～さらなる生産コスト低減のために～

J Aグループでは、良質な肥料をより安く供給することをめざし、「新たな共同購入」をスタートすることになりました。このため、全国で一般的な化成肥料（※）銘柄集約運動に取り組みます。

価格引き下げに向けた4つの取り組み

- ① 銘柄の絞り込み（銘柄集約）
- ② メーカー工場の絞り込み（価格の徹底比較）
- ③ 購買数量の事前確定（組合員の事前予約制）
- ④ 運動参加者の拡大（予約数量の積み上げ）

《対象となる肥料》

以下の条件に合致する

一般的な化成肥料を対象とします。

※硝酸系、緩効性、微量要素入、有機入、低成分系は除きます。

- ・肥料の流通の中心を占めている。
- ・製造できる工場が多い。
- ・銘柄の絞り込みが容易である。

平成30年の春用からスタート

年金友の会

好プレー続出! マレットゴルフ大会

第10回 JJA赤城橘横野支部年金友の会マレットゴルフ大会を8月23日、敷島緑地公園マレットゴルフ場で開きました。



[男性の部] 左から
土田さん、村田さん、漆原さん



ニアピンも盛り上がりました



[女性の部] 左から
柴崎さん、新井さん、斎藤さん

優勝	村田	勝太郎(勝保沢)
準優勝	漆原	二三夫(三原田団地)
3位	土田	健栄(勝保沢)
優勝	新井	明子(溝呂木)
準優勝	斎藤	エミ子(勝保沢)
3位	柴崎	浩子(溝呂木)

「男性の部」
(敬称略)

結果は次の通りです

優勝は上南室チーム ゲートボール大会

第19回 JJA赤城橘年金友の会ゲートボール大会が
7月20日、北橘総合グラウンドで開かれました。9
チーム54人が参加し、自熱の試合が行われました。



準優勝 箱田チーム



優勝 上南室チーム



第3位 下箱田チーム



第3位 真壁美保チーム

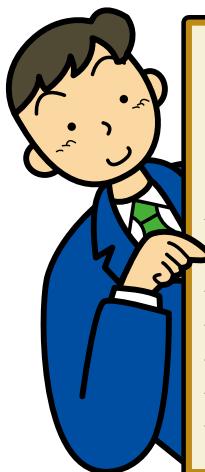
休日・夜間 緊急連絡先

●通帳、キャッシュカードの盗難、紛失
JAバンク群馬
キャッシュカード紛失共同受付センター
☎ 0120-25-4422

●交通事故(=自動車共済の事故受付)
JA共済事故受付センター
☎ 0120-258-931

●LPガス切れ・故障
JAあんしんセンター ☎ 0120-182-571

●葬祭に関する連絡先
ふれあいの店北橘店 TEL.0279-52-2104
ふれあいの店横野店 TEL.0279-56-2023
ふれあいの店しきしま店 TEL.0279-56-2325



7月末のJA報告

組合員総数	3,683人
(うち正組合員	2,184人)
出資金総額	5億 7,896万円
事業実績	
貯金総額	326億 5,610万円
貸出金総額	38億 6,390万円
長期共済保有額	1,204億 8,741万円
農畜産物販売総額	18億 3,353万円
購買品供給総額	8億 4,835万円
自己資本比率	19.41% (平成29年2月末現在)

安心と信頼を
モットーに
真心をこめて
お手伝いします。

■指定店

- ・ギフトショップイノ・須田葬祭
- ・さいとう典礼

24時間受付対応電話番号

TEL 0279-52-2104
0279-56-2023
0279-56-2325

J A
葬祭事業の
お知らせ

休日相談会開催!!

ローン、相続、自動車共済、生命共済など
お電話または窓口にてご予約受付中

JA職員が、ご相談にお答えします。お気軽にご来場・ご相談ください。

開催日	9月24日(日)・10月14日(土) 10月22日(日)・11月11日(土)
開催時間	9:00～15:00
開催場所	北橘支所 ☎ 0279-52-2103 横野支所 ☎ 0279-56-2021 しきしま支所 ☎ 0279-56-2301

協議事項

第1号議案

従業員個人情報取扱規程の廃止の件

の変更の件
第6号議案
ふれあいの店横野店
定休日導入の件

第2号議案

個人情報保護方針の変更の件

不良債権の売却およ
び償却の件

第3号議案

個人情報取扱規程の変更の件

報告事項

第4号議案

特定個人情報取扱規程の変更の件
の件

コンプライアンス・マニュアル

①内部管理態勢にかかる指導要
綱・JAバンク基本方針に基
づく体制整備モニタリング報

告について
②疑わしい取引の届出状況につ
いて

③特定事業者作成書面の変更に
ついて

④不祥事対策防止策の取組み状
況について

⑤(株)グリーンファーム赤城た
ちばなの経営概況について

⑥JA合併について

⑦営農経済情勢報告について

⑧農政活動資金の納入依頼につ

いて
⑨平成29年6月末経営概況につ

いて
⑩当面の行事予定について

理事会だより
(7月27日)

読者

俳句

選者 狩野 忠史

町あげて鬼灯市の賑はへり
群れ飛んで旅立つ予感燕の子

佐藤 満子

さりきりとしやんと開きし桔梗かな
下田よしい

松岡 悅子

わが戸口青大将の横たはる
諸田みね子

高橋 初江

子のもとへ低く飛びたる親燕
岩崎 恵子

高橋

絹江

みなさん、
ご応募
ください。

コトナリ

ひつそりと鰻で祝ふ誕生日

評 作者は独り暮らしか、淋しい誕生日である
が土用の丑の日なので鰻を奢った、少しお
酒を酌み、英気を養ふ。

牛蛙こちら只今会議中

評

多分夜の会議であろう、会議が長引き苛立
つ折、牛蛙の間延びした陰気な声、会議の
雰囲気と場所が牛蛙によって表現された。

大根を蒔き三日目の畝に寄る

評

大根を蒔いて三日目、未だ芽は出ないが畝
の表面は種が地中で活動を始めたのが分か
る。天候を案じつつ作物を守る気持ちが尊い。

齋藤 梢保

麦の秋牛車を引きし遠き日よ
狩野ミエ子

高橋

立ち止まり青田に見入る嫗かな
藤川ひとみ

紫陽花や心のくもり晴れ切らす

大友 龍子

年長組長靴鳴らし諸を植う

諸田 夏江

熟れ具合案じつつ割る大西瓜

角田美枝子

亡き父母にかけぬ心配墓洗ふ

諸田 広子

踊り継ぐ宮田音踊の風物詩

星野 幸子

図書館の静かに混むや夏休み

吉田 春江

高橋かづ江

羅をさらり着こなす頂かな

石田袈裟男

在りし日のままの表札濃あぢやる

奈良 素子

山後とし子

外灯に兜虫飛ぶ静寂かな

あなたの俳句 お待ちしております。

[投句の記載事項]

俳句(漢字にはフリガナをつけ、楷書で記入)
郵便番号／住所／氏名(俳号併記)／年齢／電話番号

[投句方法]

- ・最寄りの支所窓口へ
- ・FAX:(0279)56-4152
- ・e-mail:tsubasa@jaat.jagunma.net
- ・郵送:〒379-1124 渋川市赤城町滝沢64-2

[投句先]

JJA赤城たちばな 企画管理課

[締め切り]

平成29年10月5日

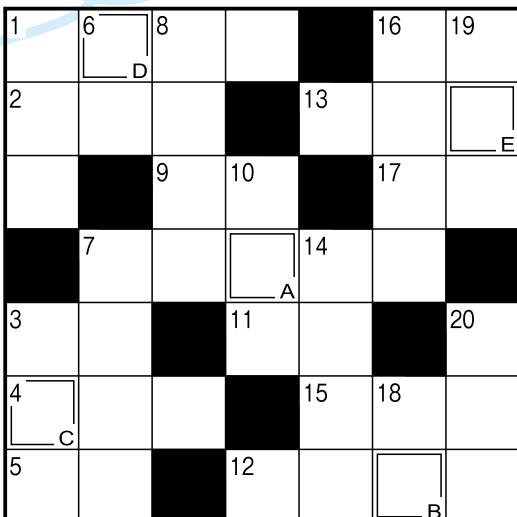
今回より吉岡好江さんに代わり選をさせて
頂きます。浅学ですが宜しくお願ひ致します。

赤城町津久田

狩野 忠史

【クロスワード】

二重枠に入った文字を、A→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



今回の出題は、クロスワードパズルです。正解者には抽選で粗品を進呈しますので、皆さん振るってご応募ください。

【応募要項】

はがき(私製も可)に、答えと住所、氏名、年齢、職業、TEL、ご意見等をご記入のうえ、JA各支所または、企画管理課までお送りください。

e-mail・FAXでもご応募できます。

e-mail tsubasa@jaat.jagunma.net

FAX:(0279)56-4152

[締め切り] 平成29年10月10日

【はがきの記入例】

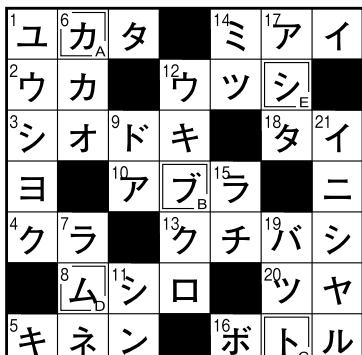
1. 答え	切手	379-1124
2. 住所 氏名 年齢 職業 電話番号	渋川市赤城町滝沢 企画管理課行	六四十二
3. ご意見等	J.A.赤城たちばな	



【前号の解答】

クロスワードの答え

カブトムシ



■当選者(応募数20通)

萩原よしさん 北橘町真壁

木暮誠一さん 北橘町下箱田

青木なみさん 北橘町八崎

高橋賢一さん 赤城町持柏木

板倉優子さん 赤城町上三原田

短歌

やまゆり短歌会

足遠くなりてすまなし里の義姉
見ているでしょか同じ夕焼
津久井ケイ
カーナビを頼りに都庁を目指したる
京王プラザホテル四十七階へ
津久井 都

「トンネルを抜けたら」の一章思い出す

文豪泊りし宿を遠くに
茂木 初江

あり余る時間と思えど限りある
命の日々を無駄には出来ぬ

木暮登美子

九十二年生きたる叔母の小さくて
石楠の真紅の花の下陰に

狩野千代子

都忘れは咲き盛るなり
節構立ちし手のみ大きく

狩野千代子

背伸びびして空を見上げる
石楠の真紅の花の下陰に

都丸 光代

リュウゼツラン
六十人に一度咲く花

田子 嘉津

北の空あまりに青く馬鈴薯の
光を搖らすや風のふる里

狩野 達雄

真夏の祭典 たちばな古里まつり

北橋中の生徒も
お手伝い



赤城パークに長蛇の列!
焼くのが間に合わないよ



ちょっと緊張している弟橋姫



さあ、大行列の出発

第25回たちばな古里まつり（たちばな古里まつり実行委員会主催）が8月6日、北橋行政センターで開かれました。祭りには太勢の来場者が集まり、特設ステージで行われた歌やギター演奏、踊りに拍手喝采が起きました。

には太勢の来場者が集まり、特設ステージで行われた歌やギター演奏、踊りに拍手喝采が起きました。

JAは地元の農畜産物を味わつてもらおうと、北橋生産者協議会青年部とともに、豚肉やウインナー、牛乳、チーズを盛大に振る舞いました。豚肉には管内の銘柄豚「赤城ボーグ」を使用。毎年人気のJAコーナーに長蛇の列が出来ました。

当日は日差しが強く、

子どもたちは水フーチン合戦やおもちゃの水鉄砲でずぶ濡れになり、夏の暑さを吹き飛ばしていました。

北橋中の生徒は、橘山伝説の日本武尊や弟橘姫などの古代人に扮し、会場周辺を練り歩きました。華麗な古代行列は、多くの人を魅了し、歴史ロマンを感じさせてくれました。



津久田小での出前講座

J Aは7月、「いのち・自然・食べ物・農業の大切さ」を強く訴える子ども向け農業雑誌「ちやぐりん（8月号）」を管内の4つの小学校の5年生に配布しました。

出前講座を橘小、橘北小、津久田小で実施。子どもたちは、米作りの手順や農業を支えてきたものは何かななど詳しく書かれた

誌面に釘付けになっていました。経済福祉課の職員は「農業に少しでも関心を持つてもらい、食糧を大切にしてほしい」と呼び掛けました。

赤城町敷島の田子嘉津さん（88）の畑のすぐそばで、約70cmあるリュウゼツランに花が咲き、近所で話題になっています。65年ほど前、玄関先に植えてあったリュウゼツランはトゲがあつて危険だからという理由で田子さんが管理する畑の近くに植え替えました。

1年ほど前に田子さんは畑周りを掃除中、つぼみを付けた約2mの花茎を発見。「竹でも出てきたのか」と不思議に思っていたそうです。花茎はみると伸びていき、黄緑色の綺麗な花が咲き始めました。

天を指すリュウゼツランの花の開花に田子さんは、「60年に一度と聞いてびっくり、こんなに珍しい花はもう見る機会はないだろうからしっかりと目に焼き付けたい」と笑顔で話しました。

食農に興味津々 「ちやぐりん」配布

田子嘉津さんと開花したリュウゼツランの花

田子さんもびっくり 60年に一度咲く花



JA赤城たちばな